



## 資料3 スマートオフィスの推進について

### ◆ 概要

スマートオフィス推進の一環として、フリーアドレス等の環境が整いました。

所属単位で職員の座席を固定しない“グループアドレス”の運用を全庁で開始しており、この取り組みは県内の市では初の事例です。

今後は、効果検証（職員アンケート等）を実施し、運用方法を検討しながら、所属を問わない全庁的なフリーアドレスの運用を進めていきます。

### ◆ 目的

効率的な働き方ができるよう、場所・時間を有効に活用でき、コミュニケーションが活発な職場環境を実現します。その結果生み出された時間やマンパワーで、より価値の高い市民サービスを創出します。

### ◆ 内容

#### （1）経過

- 令和2年度：民間事業者と働き方改革推進に向けた包括連携協定を締結。  
3カ月間、企画課でオフィス環境見直しの実証実験を実施。
- 3年度：行政改革推進本部で全庁へのフリーアドレス制導入を決定。
- 4年度：文書管理システム（電子決裁）、フリーアドレス用デスク、集中ブース、スマートフォン、無線LAN、小型PC導入。

#### （2）今後の取り組み

##### 令和5年度

- 効果検証（6月上旬までに職員アンケートを実施）を行い、各ツールの活用状況や効果、課題を把握します。
- ペーパーレス化を引き続き進め、書類収納スペースを削減し、打ち合わせ場所の確保など、執務室のスペースの有効活用を図ります。
- 人事異動や組織変更に対する柔軟なレイアウト変更に対応します。

##### 令和6年度以降

- 所属を問わない全庁的なフリーアドレスの運用します。

フリーアドレス用デスク導入後の執務室の様子

